区滿反日

吉林民會でも

人同林業會社に反對の烽火

行為無き者は

逆産處分から除外

結構なお達しに該當者大喜び

商人は秋の産物出廻即に物資

日支 貿易 L

事實上なかなか 裏面で依然排日教育

重なため岩面的には 成立以來支那官憑の取締り級 成立以來支那官憑の取締り級 行は依然甚しきものあり奥地がち不法徴税する悪習慣は名から不法徴税する悪習慣は名 表面好轉を云々されて舌るがも間が手控へ悲観状態にありんじて手控へ悲観状態にありんじて手控へ悲観状態にあり たるので、我當局は種々のがあるので、我當局は種々のがあるので、我當局は種々の ではないらしく一方排日宣傳日支貿易の回復は容易なこさ 校では現在でも末だ排日教育は裏面で確々行はれ、小中學

省を促すべく目下調査中であ 者に對する疾病保险制度創 に緊接機關の投置を疑論す(ハ)醫師の在住せぬ農業山村 も包含すること

改善し、勢働甲間の敵化を防管闘係改善及び呼鶥者保護施 施設で数弱し得ざる生活困窮防質。数質施設の擴充、現行

工場、鑛山其他の勞働者を

冬籠中家族

住む家を造る

粉酒、味噌、醬油製造である 本篇の中收穫を了へた水質質的粉 本篇の中收穫物の加工を行ふ 多管準備に入つたが回移氏は 事ごなり、最近拓務省新小出 事ごなり、最近拓務省新小出 事でなり、最近拓務省新小出 でを迎へんさし、ボッボッ で、加工は主ごして で、か変、高歌等の製 のので、加工は主ごして で、か変、高歌等の製 のので、か変、高歌等の製 永寳鎭移民團で た木材を結氷期に入るご共にも準備の爲。今夏中に伐採しる準備の爲。今夏中に伐採し おいから冬気中移氏さしてのあるから冬気中移氏さしての する管である。尚七虎力にあの外に獨立家屋の建築に着っ

意地の思いことをいはないだといいないだと

といひながら、

甘へるやう

興の爲め 11省農作振

聞子さんて方はずるぶんなろしい方

いに首を傾けてっといいといいにはいいにはいいます。これにいいています。

貸家

事築二階建家賃百

電話三七三二番

四十四 姓名在社

AND STORE

中
谷
時
は
后 酸質に悩む有様で、春耕資金 かく、殊に本年の如きは最佳 産者たる農民の利金も比較的等は向幼稚・域を脱せず、生

(土) 日七月九

銀器

住厄

玉を碎く

H

日

案內

原魔主義者 (九) (百三十五)

古

根

秀

治盡

页

11 行 一司金元十銭被雇度 一回金二十銭被雇度 一回金二十銭 在 行 一回金一周五十銭 十 行 一回金一周五十銭

各種 企業 調查取引先信用調查

全國各地聯絡 中餘年前創業 金 低 康

探

偵

新京老松町十一

新京

電話三三五〇番

行翻

整無斷上映上說

いっえ、知りませんわ。 総存に誤子は就子が自分に致し を確めを使べずにはあられなか くと確的を使べずにはあられなか ででかった。管理も選に急き込むやうに るんですの 「何です。どんなことを企て しなくなつた。 となったらその位のことは仕様な 『いや、しかしあなただつていざ

貸家 新き量家及商店向 開土敷山有 開土敷山有 東運路執政府顧青木町

行

以上は、僕も悪魔的な興味で見て よの思惑主義者だなんていはれ いでせら いことは、出來ないわっだけど者 『い」えあたしにはそんな個ろし しそれがほんとだとす ると京子さ

れを見ると属子は一層不安になった。 「え」、多分知つてゐるでせう んはあの宜感ビラの砂人を知つて

ためな 魔婦の方に目を放つてゐた。 何だいなつ 大質はけろつとした顔付でさう

『しかし……あたし何だか信じらがれてゐるやうな光があつた。 かその目には遠い何ものかにあこ

電話四九三〇番~ 電話四九三〇番~

吉

金田七六四、四九〇六番 を 別七六四、四九〇六番 佐 名 在 則

診療時間

住診

急患は此 にあらず年後二時より午後九時より午後九時より午後九時

醫師

電話 三四二二番 町 音 五 郎 町 穏 積

深深

院長醫學博士

應

宇診

電三匹三二 徳 本 商 店 選来可一丁目一番地 連来可一丁目一番地

初心者歌迎出景敦授の御招聘の書籍にも歴じます。電話二五四四番・電話二五四四番・電話二五四四番・ 流筑前琵琶教

中

折

子

今冬流行の粹

鳥

打

帽

子

子

親切な薬量は 上 英語

作ります。 一部十一時至年後十二時新京路棋クラブ電三二九九 新京路棋クラブ電三二五九 新京路棋クラブ電三二五九 **電話三三八一番**

和洋百貨店 赤 木 半 御 用 命 の 程!!

で、之等が原因をなして反日が、之等が原因をなして反日が、之等が原因をなして反日が、之等が原因をなして反日

さして處分されるのではないによつて得た財産は總て逆産

の具体系元の油り の具体系元の油り

題に報告された肚曽畯策改書(東京六日發國通) 本日の閣

(大澳六日發國通) 山崎爾底

七日大連發東上

氏さの問題は末だ副總裁さ の諒解を得る弦に至つて居 ない

卸賣物價

本月に入り急騰

の値を見詰めながら、といつてから、まるで健眠な

きが、唯主義の宣傳のためばかり、

りつたっそして常りの地岸のところまくいつて、急いで砂丘を降りて行きくいつて、急いで砂丘を降りて行

『えゝ、主義の宣傳のためはかりたと思ってゐるんですか』

き来たやうに心情ないに無過に心り待つてゐた相良似と一緒に、さつに情心で、電子の降りて來るのを

のとしたら何ら思ひます。

るためにやったもって行った。

露子はびつくりしたやうに目を

つまりあなたの出てゐるあの様

だんり

ないとすると

宮城縣から

移民へ

同情金

使ひ

對策を確立

崎理事

勞働者保護

の詳細な関査によつて中央に

めつくあつたが最近関係常島

牧湾をする。

具申する所あり、

四、智識階級の失業防止の爲失業者の救濟施設を助成す

を訪問した宮城縣社會事業主を訪問した宮城縣の温い同情金二千 側宮城縣の温い同情金二千 側

一千個 はご嬉しかつた、婦ったら一千個 はご嬉しかつた、婦ったら ながませつ、持つてけつた 最東主 金は二千圓足らずですが悉 のて水害ご早誌に少なから が接野して居る縣氏が見事 で接野して居る縣氏が見事

(ハルピン七日

代理店の役割を委ね、

ゼネラル

七

城村に住んで居る縣出身

對し関心で別待さを懐いて

株利廻五分六毛

んな騒ぎを

さうらしく思はれるのです。わらはいへませんが、僕には何う

わざ

やないぜっこれからい

「さあ、それははつきり民

の日か向きながら言った。

布するこさが出來ました。

し合つた奪いものです。他に至るまで十銭十五銭さ出

一次日し中であれて来速した。 「大連六日の副領)、 英川軍副總裁の伯父であり、 菱川軍副總裁の伯父であり、 菱川軍副領登軍中將

大、殖民の疑動、疾病の豫防大、殖民の疑動、疾病の豫防

事佐々木行雄氏は四日間同地たる宮城村を始め全移氏に對たる宮城村を始め全移氏に對たる宮城村を始め全移氏に對

五、勞働者解雇の場合、失業

教育制度刷新を行

後積極的に北麓市場に進出する模様で

筒を疑はせしめつてある情勢大暗影を投じ、王道政治の真 て治安上又は政策遂行上に一

指せしめる 整及、整備を圖り機能を受 整及、整備を圖り機能を受

によつて不常利得したるもの、八月前ハイラル鍋守便陸軍中六月前ハイラル鍋守便陸軍中

(音林六日發國通)近く創立を計点されてゐる大同林業會村(滿四國代辨機構)に對し吉林木材業者を中心に各地同業者の死活問題さして一齊に反對の猛選動が起らんさしてゐるが。吉林氏會でも木材を大動脈さする居留民の生命に提力る大問題さして、反對の烽火を奉けるこさになり、六日火を奉けるこさになり、六日火を奉けるこさになり、六日火を奉けるこさになり、六日火を奉けるこさになり、六日火を奉けるこさになり、六日

理事は七日出帆の「ばいかるが満級機構改革問題の中心こなって居る折抦さて同選事の上京は相當注目を辨はれて居る上京に先立ち六日山崎理事は

附加稅問題

奉吉兩省鮮 の納税圓滑

懸案の水稻

雷地遊產整理委員會

督ふさ常局に申出てゐる

数が上京する。ドリヴィエの問題から近く機裁か副総 だけだ。确確の機構改革等 だけだ。确確の機構改革等

の納税は圓滑に行はれて居る 既に吉奉南省内に於ける鮮農 部門場財政部さ日本大使館側 さの協議の結果圓満に解決し での協議の結果圓満に解決し での協議の結果圓満に解決し

質の顔を見上げた。

よつとが頭いて

はちれないわし

がて不聞気が付いたやうに、や

すわの何りも失意……」

『それぢやヒントだけ與べま

一王道 の下に死を

失業者救濟及び

遭金銀金銀 料理ミス 高價買入 電三七三三番

なんですか」 ひにしづんである数一の方を振りあれはそんな考へでやつてあた大質は、不過既つてもの思いつてもの思いつてもの思いってもの思いつくりしたやうに目をんでゐるんだい」 したやうに思はれるいふんだ。こいつあ君と僕との歌出る墓を選んで、あン同士の最後の歌ひが始まるつて 『そんなに考へ込んでゐる場合ち おい、何うしたいの何を考へ込 ~を行の方へ強でか . 保管確實 視町戸目や四 派質品安賣 東二條頭0世五 連大店本

鉱會

ANGING MA

毎日

至自 五正 京

夜

間

12

4

後

七

電話三八六位番

H

舞踏 料 回

時午 德 北 鲜 経 由 東 京 へ !! 大 阪 へ !! 一款買引東京へ国際列車・ の新祭 高林 代理店、北鲜運輸工

日曜 ダン ス 至午後五時

外界膚

内特小泌皮

招

9

日シャトルの日本人協會主催 カス前情報部受白鳥氏は、五 てシャトルガ日發図通)スエ

漠河上流に

又復越境暴行

「ハルビン六日發図通」 福洲 「ハルビン六日發図通」 福洲 関江防艦隊の「大同」「利氏」の 財産 は大照河を下航し、 威風 財息不明であつた銅山號都中に 調息不明であつた銅山號都中に 動の際、 圖らずも同汽船内に 朝島不明であつた銅山號船中 高たのを發見し、これを教出 るたのを發見し、これを教出

赤衛軍

局公使

解决を提唱

法

大でである。 米讷に移民を送る事を断念 大でである。我々日本人の唯 一の苦情は移民法の裏に暗 示されてるス個母の感情に

競船長等を救出

利民

防充實を主張す 各閣僚の意見一致を見ず **九相會議十日續開** も

「東京六日愛國酒」第二次五相

一時より首相官邸で開かれた 寮勝首相は明度豫算編成具体 化に先だち寅防舜策、對列國 化に先だち寅防舜策、對列國 世界の一時より首相官邸で開かれた で開かれた のでの調整を留る 充計畫を詳細に述べ、荒木陸 の産業計書進捗狀態を述べ最 近露端関境方面ロシアの策動 近露端関境方面ロシアの策動 財態を説明し、廣田外相は日 大震いでは、東田外相は日 大震いでは、東田外相は日 大震いである。 なるを説明し、荒木陸村大角新設その地幾多文化施設必要 外交方策をさるには在外允館 荒木陸州大角

十年八和

海柏は 際骨税を断行して國防を安帯時に備へねばならね、此常時に備へねばならね、此常は、こも非常の現狀綴くこも非 我國際的現狀ではどうして

The Marine B

に對する海軍の準備工作さし次いで大角梅相は一九三六年次に大角梅相は一九三六年

必要な事項を列舉し第二次補

關稅障壁を

八月

内産業に重大影響を及すを防費調達のための増税は認 局面展開を圖るに努め、國今後平和外交工作によって 考慮するを要す

さカ説し、之に對し高橋藏相 園長さする、 貴院獨洲北支那

如く述べた

「テチハル大日稜縮通」 某所への着電によれば一日午前十時漠河の上流十六キロの地點に赤衛軍四名現はれ農家を襲い馬匹丸頭を掠奪し去つた。

たが、近くハルビンに到着すして右二艦は隔航の途に就い

ろ豫定である

が、日本政府は既に久しくで語るんさするものである。

吉林、ハルビン、奉天、無順行は領京にて各機器を訪問、一十分の列車にて來京した、一根祭團一行十名は六日七時三 山伯さ其の一行) 豫定である、(寫真は驛前の樺 山伯さ其の一行) 承認すべきださ提唱し、 左の 人さしての資格に於て米衂の 日本人科民問題解決は米屻が 日本人に人種的平等の原則を

告發職員後任を繞



満ソ

依然以

洲國側の

態度短硬



萬一の場合は羊毛不買 重の形勢 一應抗議 ださんき焦つてゐる模様であ印度側は何きが妥協點を見出

邦關税改正案は同院で可決を出された爲替調整に親する場間に依れば濠洲下院に四日場

絹の顕殺引上けは中止に决定は日英協議會開催中。生茶。人

外務省

満洲里驛宛に麓した事務上線博克圖譯及滿ソ西部湖境 、ソ婦側は蒲州単組立工場 の電料は途中でソ聯側船員

る蒲州國側職員の執

・ ソ聯側は円機務處長宅より管理局ルーデ4氏の事務 単に出で来たった、即ち

織的指令に基含歐亞爾絡の幹等北線ツ聯側職員は今やルー

発平和のため真珠顔軍港に 発不和のため真珠顔軍港に 聯側に要求したに拘らマソ 事を即時停止され渡しごソ 事を即時停止され渡しごソ 事を即時停止され渡しごソ 事を即時停止され渡しごソ 州國側の要求を全く無部 価推移するに於ては交通 雌の し講

浮說

場合によつては凝洲より質付政府に動議的抗議を使するが

の羊毛に不質其他の報復手

明練いて印度の開税は高過ぎの放。引下ける意思なきやさ

国替も略々安定して來た爲め

質問、之に對しモディ

葉を濁して確答を與へず。逆質問、之に對しモディ氏は言

日英協議

開催中

きやご質問して来た。之は明は輪入割當でに賛成し且つ印は輪入割當でに賛成し且つ印

戦争する場合在米のその遺をは配者にたの通り語る者し米錫さ原細亞の一國が若し米錫さ原細亞の一國が

あけたもので、然し余は世 勝字たら處置をさるべし。 断子たら處置をさるべし。

東京、福

岡間

夜間飛行に

操縱

士側より反對意見

要進言をなし股份の改善方をに聴信省書品に提示し、夜間に聴信省書品に提示し、夜間

緑総士の意見は充分尊重す

スワンソン米海軍長官語る

(東京六日韓國通) 英國政府

關稅引上げ中止

方軍再び小湯山に現はれ

次回は九日曜會の密 さが曾見の結果、官民腹を合 される事明白さなつた。因に 次回は九日曜會の密

昨六日夜來原した貴族院満洲

親祭劉樺山伯州九名は七日午

を中心さして真つ向から交通 機関の職能に支障を招乗せし める単に出る一方、在哈ツ聯 機関事スラヴァキー氏は外交 代表施股本氏を訪問して被告

「東京六日被認道」東京、福 に東京六日被認道」東京、福 に東京六日被認道」東京、福 に東京六日被認道」東京、福 に東京六日被認道」東京、福

中央軍と對峙中

た。もし司品を定方式規定家が四日提出さ は聊邦産業保護の特別税率決低落國のダンビングに對して

職賃銀、漸次昇騰しつであり間し倉田氏より日本の紡績が開出せる日本綿業製産品に関連出せる日本綿業製産品に

けを含するのである。尚含替 税を一割二分五厘以下の引

印常業者管議集二日は六日(シムラ七日酸初頭特電)

意を探る

英帝観に對する特惠闘

より質陥さ

れる事まな

腹を併せ 印度侧官民

本品への影響は重大である。

造に無二悪宜傳に努め。 日本件でなって以来ソ聯問は となり再轉して初 の記述のお自度を踏むされる が、ス總領事は機會を狙つ してソ聯側北機職員の背任行 に無二悪宜傳に努め。 は他のなりでは来りの如く一轉 して以来ソ聯問は では施外変代表を訪問して釋 はのでは、大統領事は機會を狙つ となり再轉して拘 ののでは、大統領事は機會を狙つ 一部に流布されてゐるが、
のる。他方被告發人は近く即及的急遽な釋放を要求し を無視して顕洲説側が任命 長ルーデー氏が從來の慣習 長ルーデー氏が從來の慣習 スラウッキー氏に對してもことは、ソ聯總領に関し漢が動側ではかゝるい 立國の司法權の發動であり 聯職員六名告發の裏面には 交通機器の執務上に妨害・避に無一悪宜傳に努め、日

認めざる結果で せる前島長を法定代理 ソ聯側が出戯長の電話 S

時間が如何なる態度を以て を集めてみるが、2 新側 があくまでその非を悟らざ を場合は問題は引潤き紛糾 を場合は問題は引潤き紛糾 本問題に費してゐる 本問題に費してゐる 本問題に費しる大の紙面を 本問題に費してゐる

東で韓國の途に上る由東で韓國の途に上る由

▲ 喜多大佐(観東事参謀部)七 日午前七時奢奉天より ・ 本河本理事(诫職)民上大連より ▲景流校氏(吉林省教育廳長) 人事往來

二一<u>二</u>二十現 月月月月**物** 限限限限限

二一十二十現 月月二月月物 限限服

1100

立立 言

豆豆

▲大淵母事(滿磯)同上 ◆金井課長(蘭東職保安課)七 日午前九時發大連へ 土岐陸軍政等官九日來京滯 中一時中登列車で奉天に向 付出歧それより熱河北滿を 巡る豫定 本新京署司法保平林等部補は 備洲闽珠河縣八理参事さし で八日午前八時四十分種赴 出安高引 上海向

日午後九時十五分哈市より 七日午前大時者奉天より 七日午前大時者奉天より 一本会談師範⇒校長四十三名八 第二回 · 企会是 連 元十八十七 二一三二十 現 月月月月 月初 **限**限限限

者せざら時は萬已むなく 大の支障を楽たす事になる 大の支障を楽たす事になる **州崎関の態度に對して、ソ非曲直をし理論整然たる領に空明するに至つたが。理に堅明するに至ったが。理** の禍根を艾除する外なく。道警察権を鼓動せしめてそ 又歐道業務妨害の責任は素

は は できる は に できる は に できる は でき

というでは、 といるでは、 といるで を促す件」に飲き緊急動類を政場分に対し觸東長官の考慮 後小野鰕護士より「今回の た」旨報告、二三請事協議 行の

第二回 第三回 第二回 本向 102000

步 位 元 30 十月二日限 十二元30 ★上海倫敦市 電值 1売1片八分型 電值 1売1片八分型 電值 1売1片八分型 電面 10明八分型 ▲大連金鈔票 十月二十日限 二一二二十级月月月及 出三士 現 來月 物 稿 限 限 ▲大連特產 怕

退職小林公學校長

新荷着御案內 干

ŧ 具ノ品 三浦洋 番

帶道 電話 二九六七

교교

杂元

梁

蒸コテかハマもに しゥフ酸コケ6ぎ すコカす す

新京市况

.5.

現

出

等され、夜間不時着照明も 等月中には完成する見込み である。操縦士選の意見も 糖いて萬全を明する心意だ 木蘭縣城襲撃は一 來京同十時鍵安東へ 中前六時來京同八時四十分 中前六時來京同八時四十分 哈市へ 東京對立第二中學校生四十 一名は八5年前六時來京 貴族員銷員十名八日午前六 時11十分吉林住復 時11十分吉林住復 大連へ 同鐘大大 ▲大阪株式 各地市場

▲同短り

11,000

東鐘大

經濟欄

錢豆品丘

本学・中国 (テチハル六日時國通) 五日 「チチハル六日時國通」五日 早朝木隣城を襲撃して縣職を 総け本年八月賓縣を襲撃した 部下一千を有する係朝陽の一味が城内警察隊の一部を買收 に逆を企てたものであるここ が判明した 海外經濟 ▲銀塊及爲替

關東州辯護 士會總會で

步本安高昨 十七五三一十現 値寄値値止 ▲月月月月月月 ● 上限限限限限限 大大大大大流 一元十八十五分 一元十八十五分 一元十八十五分 一元十八十五 一元十八十五 一元十八十五 一元十八十五 一元十八十五 一二八十八十五 九九九九九九九棉花 仙仙仙。明明仙 空大公景天〇亮 先三二一<u></u> 士士富 月月月月月 限狠限狠限限限 先中當 先中當

(大連七日 舜國通) 左翼辯護

問題を論議 青柳辯護士拒否

一 生工 月 月 月 限 限 限 ▲カルカッタ麻役 130 G比二分一 防 130 G比二分一

御用命願ひます 0 御用 は

房

カセノ・ 大和 楽でんな所へでも自由に塗れてしかも安でんな所へでも自由に塗れてしかも安て御氣に召した色合に塗れます カゼイン 第一九七一 安人

清水で溶いて刷毛一本で

歷 書 大連新聞而京支社特多本人來談

飕 ◆外交員急募◆

舌鼓打ち 食料品 大和通り セト 柄 ガガ ケ 等年 ۵

大样對鈔票 類外样與金票 少級對金票 少級對金票 先

一昨四日 其主 力約四千七再 であるさ 北方田中に退合つくあつたが であるさ 近守衛中の中央軍さ相對峙中和に依れば、方振武軍は昌中 近守衛中の中央軍さ相對峙中

貴族院納昌伯爵澤川愛輔氏を

政を訪問した

來京

貴院視察團

十分群去したが、潤泉中の土

岐陸軍政務次官 6 同九時半執

小岛大特 三一一

新京 名物 自治療に強人 話三

量し

り兵事係まで事變關係者六十 後軍配章を制定し市町村長よ では先例に慎ひ日支事變の

由である

頭に進める

四十分酸化酸線列車で哈爾省の北端移民地帶の敷間並に、約北端移民地帶の敷間並に、

學術調查團

十三日來京

支斗變關係者六十萬人に

章を授

事さなつたスタジオ放送に於出演による温智會を放送する

梅谷移民部長

北满視察

ト内容の光度を聞るさ共に

(木曜日)午後九時長春座よ

舞臺中繼に進出

する一行は徳永、中井炳博士

以下吾國科學界の最高權威を

新京放送局

活局はさきに放送

放送時間の 延長等を發

送局はさきに放送時間の電信電話會社移管後の新見放

追繳された、さきに九月卅日での上送附されたこまが判明を付款の目的で購入打ち合意情補脱の目的で購入打ち合

獣金を追徴された、駅ふしたラシ十五銭いづれも同額の過

連信濃町市場前原田商店から腰骨が發見した。該物品は大脚骨が発見した。該物品は大

調て見たらこれ亦大連の場田 組かる研尿機田組宛に静楽警官に依頼して送附しため新京までの警楽警官はそれを知らず連絡が断たれたものを判明したが警官

車が新京陣に到着の際三等洗六日午前七時新京縣着下り列

一重の運賃

送附されてあるのを競見し取り、ペートから黒ペッキ嬢人一個、ペートのも黒ペッキ嬢人一個、ペートから黒ペッキ嬢人一個、ペートから黒ペッキ嬢人一個、ペートのも、パートのを受けている。

感役三年の判决

けふ判决言渡さる

運賃捕脱が暴れ

した

例の大阪生れ松岡政和 (三四)

懲役三年を言渡された被告は ・ で公判額行在輪裁判長から同 ・ で公判額行在輪裁判長から同 ・ で公判額行在輪裁判長から同 ・ で公判額行を輪裁判長から同

に向つたが、哈爾賓に於ては に向つたが、哈爾賓に於ては それより松花江を下つて佳木 新に至り永豐銅に至り、十五 日舉行される同所の彌榮神社 頻座祭及び秋季祭に参列移民 加まり北瀬各地からホロンバイル附近まで全般に亘つて忠

八少年 家出 母を騒睛して かる

十名。同窓生七十名であつた。長、矢澤中県校長、窓本断京校長、窓田病院長、塚本断京長、塚本断京

梅す お宿舎第一期工事竣工し移

秋田友作學校長に任せ68

計其朝他鮮

杏菜二

名の申込者はある見込である内で七日午後一時より早行されたが。七日正午までの申込

4.4

新京高等女學校沿

六日午後二時ごろ實母を强請市内祝町三丁目七の一四波部 少年は商業在學中窃盗犯人で を受見し搜査方を顧出た。同 が發見し搜査方を顧出た。同 の後歸宅する旨の遺費を

滿鐵社員 又も邪道の戀行脚 開展に赴き更に大阪方面に於て を制作城山ト東雄を慕つて名古 を制作城山ト東雄を慕つて名古 0 がある 妻

昭和一年四月二十日

校舎第一明工事竣工し移物

海軍の判决

今月末

されてみないさ、食費は浦町されてみないさ、食費は浦町の畑きも厳禁は

大久保距次耶學校長に任せ

昭和三年二月十八日

記録を綿密に検討してみるが 高須裁判長以下各判土は公判 梅軍の判は九月廿日時審され

一般者は一圓の台費さ食費大錢臨時備目、他傭員は無料で

聽條月俸者一圓。 日給者五十

梅軍や判は九月廿日時審さ

Ħ

校舎落成式を舉行す

司署より大連署を通じ矢人のべの結果以上の事實判明六日大阪島之内署員に怪まれ取調 引取方を通知して來た

同

在外指定學校に指定せらる

御真影を下賜せらる

和五年五月十九日

四月十六日

同

中島柱戦略校長に任せるる

第一回卒業式を舉行す

日鼻がつき、蜀民侍望の判決な態度を持してるるが、大犢

部長坂を昌之氏でめる

銭位壽節は満洲修養順飲務

は今月末三内定した

日曜禮拜

日本基督教會

終て第一回入學式始業式を満域共同事務所の假校舎に

ため秩父宮殿下本校に成6陸軍大學軍事講話御参聴の

職員生徒にも

學行し歸町に假寄宿舎を開

地に湯おに行(さて夫か6丘)五九十、金田秀雄(假名)妻

に桃色事件……大連市桃源臺 大人の事件が天下の耳目を惹 行敞行沙汰が相次いで暴路し てゐるが又復闢鹼社員の家庭 に桃色事件……大連市桃源臺

下火にはなつたが

●は潮次下火さなつたが、南 ・は潮次下火さなつたが、南 のでこの際なほだの如く本 を見るやも計り離き情勢にあ を見るやも計り離き情勢にあ を見るやも計り離き情勢にあ

締をなし競見次第過超金を徴めて環境常局では今後厳重収をして行はれてある。

病の防疫に努めるさ 一、課員は旅客中ペストの疑 ある者の有無に注意しこれ を發見したる時は警察署又 は最寄の地方事務所、無脳 炭鏃庶诱課及所管鍵道事務 房に通触するこさ

他の旅客ご接觸せしめざる前項の患者を愛見した時は

満鐵から北

物の直回運送の取扱を開始する社様と北鮮戦道間旅客及荷田大田より京岡線經中満 鮮鐵道へ 十五日から連絡

城内東三馬路料亭京魁抱へ藝

千鶴づはざご

曜

表し新陣容を以て今後の活躍が明寺されたが愈よ本格的躍派の原一歩こして先づ城内新漁の原一歩こして先づ城内新漁の原一歩こして先づ城内新漁の原一歩こして先づ城内新漁の原一歩こして先づ城内新漁の原一歩として発の活躍を行び、

々在地間に至るまでドルゼ 何に抱ちず最寄助方事務所 者及患者は下車目的助の如 長に将告するさしるに同乗れを警官、釋長及關係箇所 様應急の處置を講じた上こ

しめざる様住歌すること ・ 類項地方事務所々在地驛 に到着すれば直ちにこの患 者及同樂者を該地警察官及 箇所員に引渡すこと 一、列車運轉中ペストの疑あ る死亡者を出したる時は引 の人の有無に抱らず列車樂

ib di-di-di-

揃燃

て經

物化

實の驗酸

に明

供優

し秀 ま品

置幣級で記章網道に移る管で でには賞動局に適附、直ちに 関ち陸極軍所省で決め年末ま 根がられ色のアーチを廻らするおかあさんが呼び合の門をくぐるのも見受けられた。 別九時に一同は式切器堂に参 製九時に一同は式切器堂に参 集し配念式は型の⇒くすりの もれ谷つて表彰式。ことには 十ヶ年動積者鈴木巌、山本芳 十ヶ年動積者鈴木巌、山本芳 莊厳に行はれた。午後はプて休憩、十一時より慰妊祭 された會場は妙技をこらし目標ので数日間に亘つて他

出品申込期の

主

新京日日

1新聞社

B

十月

十七日。祭月曜

三日間

まだ心許せ 満鐵のペスト豫防陣 着手せしめら事さなつた 華天教育廳をして牧中準備に 師範學校を設立するに决定し

高等師

各種訴訟状山の

單價統

先股學校設立委員會に踏つた た設學校設立すべしこの壁が 相當に高まつて來た。 之に對 して数都でも其の必要を認め し交数部でも其の必要を認め た数學校設立すべしこの壁が 相當に高まつて來た。 之に對 明年二月奉天に 定は其决定を見たので十月三 合種訴訟状紙の單價の統一制

日附部令策一號度び第二號を以て訴訟狀紙暫行管理章程を公布し、十月十五日から之を實施することではかり出版を表示で訴訟狀紙費收入原豫算額の約八〇パー・カーをシーを減ずる際である。

一、競馬場 、テニスコー

一、体育會館

ラグビー

競技場

お手々つないで

母校へ集ふ は右の計費を促進するだらう問題さ紀元二六○○年の接近等でオリンピックの東京開催

八日に日曜日に恵まれて會場中展覧會映高會、午後演藝會中展覧會映高會、午後演藝會中展覧會映高會、午後演藝會中展覧會映高會、午後演藝會 相變らず

き云はれて居

けふ高女創立十周年の日

来る視察側、見學園等の側体 物いて内鮮各地より押寄せて 満無國の思識に多大の弱心を

間會 鐵道事故

容

實

予止申:カーり研究の裏学校 発川講習 同修復の証費

オリンピック目指し 外苑を中心に

牧育勅語謄本を下賜せるる

ド本校に成らせらる 陸東大學軍事聯話参億のた

前

專

i File

現件對 鈔票對金票

CHEXO!

TO THE BOT

けふの銀相場

焼まんぢ**う**

假校舎並に假寄宿舎東一條

式を駆行す

九月二十七百

長春満戦俱楽部に於て開校

江部易謂學校長に任せ68昭和六年四月十一日

御真影を下賜せ68

十二月二十四日

車割引實施明春から乘

二、刻釋 午前十時十分より「未聚より現在へ 吉川牧師」「未聚より現在へ 吉川牧師」

ごなたでも伊出階歓迎いたし

昭和七年十一月一日

の學校に對しても內容充實せ、從來日本の官公立各學校職員、生徒に對し乘車賃の割引を實生徒に對し乘車賃の割引を實施して居るが。最近滿洲國期

断京高等女學校き改稱す

五月二十六日

「東京六日菱画鑑」明治神宮 外苑の増養に就ては明年奉讃 會によつて計書を進められ來 年秋繪畵館の完成によつて一 通り終了するが更に新規に第 二次內苑外苑の増養に取りか かる方針で明治神宮?苑を中 心に体質綜合的大殿堂を建設 せんごする計畫である。即ち 第二次常養計畫 体育綜台殿堂建設

No.

料

番三〇一二°六三一二旬

日活脱退七人組

理

3

御

開

送し前年二十側七百八十五名 へ名の 増加を示して るるこれ 比して四十二團、千三百十 劇体別に見るに 學生图本

電話四八二三番

ムラ

でこの内新京よりの視察主要 如名。さ新京忘打切が十三回 四名。さ新京忘打切が十三回 四名。さ新京忘打切が十三回 計其他 有等學團 一九 十九 十九 東京四圏 七六 一四次 一二八九九 五五五九九 を標準さして満洲國政府學務。
恩典に浴せしむる事に方針决定したので、修業年限一ケ年以上授業時間七日時間以上。 りの回答によれば、右割引恩司宛照曾を殺したが事務司よ 数に上つて居る模様である。與に浴せしむる甲校は川宮多 **鐡道でするため。當然滿洲國** 總局經營の各國道は爾州國有

大九八三〇〇四 八〇五九 質飾される事になら) 質飾される事になら) 環飾される事になら) 新京管內

房器具展

覽會

祝町西本願寺境內

宴會の出前も致し舛 カフエー 的 電話二四六八

眞

ス出張増金ハ頂キマセン 電話(二三二七歩)選近ラ関ムズ直チ 二参上致シマ普通窓異都ラ股ケマシタ御用命下サイ御報次第 出張撮影專門

寫页帖、及蒙古風景寫頁。取揃へラ有リマス熱河聖戰寫直帖、熱河風景寫頁。ホロンバイル戦特ユ御急ギノ場合ハ一時間以内ユ御屆ク致シマス 先ヅ日刊時事寫眞祖信ヲ フイルム現像燒附引伸 満洲ヲ知ラントスル人ハ

新京富士町六丁目二 新京寫眞通信社 電話二二二七番 主宰武井天羊

ž 道 事四 通三 日話 朝電 領八

美酒佳肴

御會料理席 電話三四九〇番 0

提供松浦商會

猛獸國亞弗利加は語るまたす 耕 九愈日々 封 切

長

御引受け致します 宴會は七十人樣迄 カフエーゴンドラ獨特の定食一い ラきつご網派足をお 難しい皆様のゴンド 町の名の如く永久に あたへ致します!!! 00

本 開 H 店 ラドンゴ 堰 三 七四 四 = カフエー

放っ最巨彈 全發聲映畵

から

小 花久 子 杉 佐久間妙子 主演 島

昭和新撰組

座

特別上映

「野が、直く影戦の脅山へ斬り込れんか」
「野が、直く影戦の脅山へ斬り込れんか」
「野が、直く影戦の脅山へ斬り込れんか」
「野が、直く影戦の脅山へ斬り込れんか」
「野が、直く影戦の脅山へ斬り込れんか」
「野が、直く影戦の脅山へ斬り込れんか」
「野が、直く影戦の脅山へ斬り込れんか」
「地あた。
「エッ、魔せえな。斬り込むで可動つてゐる。
「エッ、魔せえな。斬り込むで可動つてゐる。
「本戦と、極いふのと態火節、及此るやうかも世もあられぬ態ひ、及ばぬまと、といふのと態火節、及此るやうかも世もあられぬ態ひ、及ばぬまと、といふのと態火節、及此るやうかも世もあられぬ態ひ、及ばぬまではつてゐる。
「新に関すると、世を致り見などと、

でから、ドヤ (と見つ れて三十個人が、ドヤ (と見つ)

一個が感でも最早数の最だぞ。今日はが感でもやろ気ではない」

町

高して、 一覧がつて下さりませい

『原を含ふのだ。元々が公が始め 『大海、いやさお八重、身共もそから、故道と心あつて、心臓は解 ちの能へ縁つた事はあるが、形心から、故道と心あつて、心臓は解 ちの能へ縁つた事はあるが、形心がに埋不襲な事をするかといふ事 明心。毗御能嫌はな、顔が千五百何に埋不襲な事をするかといふ事 明心。毗御能嫌はな、顔が千五百何に埋不襲な事をするかといふ事 明心。毗御能嫌はな、顔が千五百何に埋不襲な事をするかといふ事 明心。毗御能嫌はな、顔が千五百 が、形心を含む。

四人の解釈人に手信させて、個は不然としてゐた。

は、一寸能いおはしいおが、一は一、お優しいおが、一では一、お優しいおがりは一、おがいないながりない。

元

お子選には栗菓子

作用なく安全に排虫

下宿屋組合御指定

諸官衙購買部御用品

「親が疑念だ。卑怯な奴等の際に、五人の中四人までが手段となり、一人だけが無路で、粉鳥酸のり、一人だけが無路で、粉鳥酸のないで来た。 の育職に他等了腹を切つて死ぬが、か此仕返しをして下せえ。競分へのお八重さんを繋び取られた。何ら なと言つても、修造五人がオメ 多の身内中で、 元五人も、三十餘人の武武者に動 お死んだつて傾になる。それより 情の態。原兵衛は叱るやらに言つ 『出來た事は仕方がねえ。手前達 五人が五人、いを勝へて死を覧 検客の間情 (八) (五十八) 職しさ、唐人権兵 (競馬上) **金玉** では、無事に大流は奪って登っていた。 「御財化、服 分手端い 恵犬の早気は 出たが、恵大がにも七八代の手気は 出たが、恵大がにも七八代の手気は まるく、無事に大流には、 これ く 重手 な 出たが、恵大がにも七八代の手気は 「コリヤ大が 近ふな 大田原権左衛門が、常日の総計 た 虤 が遊に向って、 根脂患太夫ことぞと聴って、 で奏れよ、コリヤお八重! 谷

が ……さて傾は右も左、膀胱ひに一へ 野師も恋へてある。直く手常を言 影から三十個人は螺旋馬食、主 受松別……コレ酸し

●九紫の人 人に動められて 他事に關係するは格悔あり ・七赤の人 本分を守り徐に進行すべり八白の人 短慮功を成さず 未き戊き癸か吉

□四線の人 家業を 過ぎて目的地に近く思あり ●三羽の人 移り氣多くして て熱心努力の功を継ぐる日の人 脅服味多大にし 災害も加はり易し短風軽戒 乙き辛さ亥が吉 丙ミ亥さ丑が吉 控へ心にて平安を希ふべし四線の人 家業をば大事さ 富を呈すべき日一家錠和す 土質の人 峠の上の一休み 乙さ巳、癸か吉 軽平に行動して

第京出張所爾斯四一三七卷 東京出張所爾斯四一三七卷 東京出張所爾斯四一三七卷 東京出張所爾斯四一三七卷 東京出張所爾斯四一三七卷 東京出張所爾斯四一三七卷 東京出張所爾斯四一三七卷 東京出張所爾斯四一三七卷 東京出張所爾斯四一三七卷 東京出張所爾斯四一三七卷 フーリストピューロ 十時大連出帆) 十月十六日 十月十二二日 十月十五日 古十二日 十月十九日 島 開 宿



大山 木 類各種 電大電子山 富

一非是 36 約 特 方 安良優証保質品

X1 || || 等船客穀衛船

(大阪)行

中米利加丸

リアー店債雑粉食園 通大舖本

前校學公町室京

酒等上木醬白 炭油米 田 電話

清特最

に定味なし……常店獨特の調理方 食道樂とごろき 電三九三九三六番

理料魚川 宴會の上 博 スツポン 勉强 ウナタマーキ スキヤキ 水

◎一白の人

日八月十日九十月八朝

にぬ止ケヤロ・レア

0)

行意萬

等 御答案お送り先 等 特 等 東京市京橋區銀治橋際大阪市浪速區水崎町

特製 高級 特製 金側 クラブ石酸(旅行型) クラブ歯磨・デューマス ノラブ化粧品(結合函) N. ノラトン萬年筆 重ねタ 院 交お召 オ 音 • 七 一反宛 一本宛 一函宛 一個宛 器 ŀ 五百名 五百名 二萬名 五百名

三等

一個宛

四萬

名

十男子用又は $\frac{C_{1}^{1/2}}{2}$ 大陽堂クリ 品 のみ好おかれづい ム懸賞係 呈贈ゝづ個一を品 五 +

懸 新 下さい。 伸ばして、 題 支へありません。多ければ多い 明記して、 一つでも正しければ正解といたします。ムの正確な品名をお答へください。いづれからの○を文字に書き變へて、三種のクリー 2. 1. 大きいわけです。 クラブ

淡〇クリー 答案用紙 ムのうちいづれか一種の外函を一枚に 御答 4 ブ美〇クリーム、 0 方法

その裏面へ 囘答用紙は皆樣御愛用のクラ もしくはクラブコ〇〇ドク 又はクラブ

三つのクリームの正確な品名と あなたの御住所御氏名

お一人で何枚お送り下さつても差

開き封(郵税二銭)で左記へお

を

フラブズラグ クラブ美〇 クラブコ〇〇ド

、懸賞 いづれも日本の代表的なクリームであります。つ品はクラブ美〇クリームです。他の二つの姉妹品と共に、アレ止めとして、モダン美容になくてならの大切な役目をすが、その中でクラブ白粉の化粧下として、また日ヤケ止が、その中でクラブ白粉の化粧下として、また日ヤケ止が、その中でクラブ白粉の化粧下として、また日ヤケ止が、のモダン化粧法は下圖の順序で行ふのが一番よい方法 . お の順

、持めで 导 カティ

ラ カ ブ 粉 流 テ 1

クラブ

クリー

ム(脂肪性の方に)

クリー

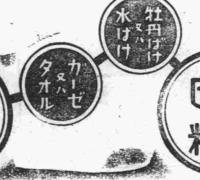
4

クラブコ〇〇ドクリーム(テレ性の方に)

發表●昭和九年一月中(本紙上にて)締切●昭和八年十二月三十一日 抽籤によつて决定いたします社代表御立會の下に嚴正なる御入賞は所轄警察署、各新聞 仙入賞總數六万一千五百五十名樣

が白粉





賞



水 ラ 子 ク 粉 白 テ フ ラ 石 1

「東京七日發畅前」既報五大臣尊譲は十日の三回書詩を開催する豫定であるパー六日の信頼を開める。 会議後高橋磯州は左の如く語

しが略々確問さなつ

方針を以て列衷この折衝に一、一方基調外交は軍事を並成動すべく極東に於ける帝
を動すべく極東に於ける帝

もので無い、過般後養される交は決して喧嘩のためのの変は決して喧嘩のためののいたのが

明年度の軍事費も決め難い は決して神者の意見は、かは決して神者の意見は、か は決して神者の意見は、か は決して神者の意見は、か を離れて居るね、國防の問題は電面のここのみを考へ ず根本方針を決めねばなる

然し又大殿省駒で豫算の歌学が一 贈決まらぬこ軍部側 き折衝を始める譯には参られば別々になつて話した方が早く決るのだが、思ふ様に行かぬので五大臣會翻で一緒にやつてゐる次第である。何れ纏まるには違い無

努むべし

對路政策

排

日貨關稅障壁

いが何時線まること

こる云

海關收入減

解決する方針を執るべく不質的に重適間個々の懸案を

はソ聯邦の特殊性に鑑み、の形式的取締めによりて双の形式的取締めによりて双

関も外交で風滑にやつて行 がも財政も其他の總での問 がも対政も其他の總での問 がも対政も其他の總での問 がも対政を対域は聯盟を脱退 があるない、之が高には認 があるない、之が高には認 があるない、之が高には認

代連七日養認通」 上海定期 に大連七日養認通」 上海定期

に自縄自縛の形に陥つて居るって関民政府は観民さ共に正

さなり、天津海鰯のみにて

るので懸談會では

為替管理方等貿易上の障

映して我國貿易に不利の點あ

國民政府自繩自縛の醜態

日支関係の現狀が純來靜觀

頃の

日常に

中島 比多古中島 比多古

して『テニス』 其他庭園内の 御散歩で有りまするが放武器 一元帥は執政閣下の御運動ご御 健康の翻係を懸念せられまし て、生前二頭の名馬を日本か ら取寄せられ之を献上せられ ましたが最近執政府の御運動ご御 下も近く御乗馬を御始めにな

有ります。平紫の御召物は来

吉黒惶迷局さ申しまして吉林御住居 は只今の執政府は元

なつて居る様で有ります。

ります

る事さ存じます

常についてご

對支政策

之を避ら

非常時切

り拔け策

を見なかったので之が打開を見なかったので之が打開を見なかったので之が打開を見なかったので之が打開をした。日本の見解は現在日支職係の現狀に有害無益のものであるに對し政策に於ても同じく先づ窓面のに終至を漸次的に處理解決し、以て全点的の打開に到

は野にあり、依つて日米南 年の第二次ワシントン會議 年の第二次ワシントン會議 を目前に控へ益々緊張せる を目前に控へ益々緊張せる

を表める管である を求める管である を求める管である を求める管である を求める管である を求める管である

、北平六日最級通)最近上海 本新闻記者に對したの如き 本新闻記者に對したの如き

選すべし。以て全廊的の打開に到諸懸案を漸次的に盧理解決

技けの基礎工作さして用調 切の此窮迫せる情勢を緩和 一式三五年の危機切

第二回五相會議後に於る

五相會議

最高國策案署確定 **廣田外相對露**, の結果 米策を提出

新梅豐富三着李多 電影三七六四個 が。之れで充分間に合ひそ





會議はこれからも常 此の會議は結果に於ては明常を開発を表現のでは、

ものさ思つてゐる には何かよい結論が出來る には何かよい結論が出來る

事は明かだ。話は重にその場である場つた大臣の顔振れを見れ るまでにはまだ人々却々だ 方面の事ばかりで結論を得 ある今日の會議も嫌算

年度豫算の編成に關係

は臨係は無い

ものき思

ず、種々糾策を寄究し、差し 一般の希望を察れる際に行か

差し

招聘して省会署警務職衛生科計嶋中で十月中には開設を見る模様である。之がため大連より領別督大出身の某博士を

から近く解决をみるだらう 地區も日本さの諒解がつい

になつてゐる。今春の中央銀 になつてゐる。今春の中央銀

行戦薬局の特産質付にあれほ

長を象任せしめる筈である

中である。前回来平した際は 常地の狀況は極めて逼迫して あたから先づ人心の安定が急 等であつたが今回はこれが作 順に努めなくてはならね。河 北に於いても財政問題が解决 九月廿七日。

現に河北省政府で救鸽に着手 中であるが残金四百萬元は公 かあつたが何れも既して聯盟があつたが何れも既して聯盟 **べるさころふつたが直接日支** に一層の努力を要する旨を述

馤

平

の黄郛

財政と軍事を語る

一百萬元は現金で既に送金に結果五百萬元に減少しその中

聯盟總會 廿九日。

卅日

らず確めて冷靜に問題を取扱新聞は聯盟總は開催中にも拘

米國の諸紙

なした演説に對しても只二三 ひ、廿九日支那代表顕維鈞の に觸れず

總會

ラルに帰還し年後六時八千代 終ける菱刈単司令官の招宴に 税ける菱刈単司令官の招宴に 出席。八日は午前八時三十分 紋列車で吉林に赴き秋色の京

如く観られてゐる

貴族院視察團

けふ吉林

を参加を歓迎するから定刻までは八日午後零時半かる大同 原場を中心に國節建役狀況を 見撃するこささなつなが誰で

狀况見學

國都建設

中央銀行主催の宴に

不逞鮮人團

でに参集ありたいさ

各國代表日支問題を口にせず C

四時婦糸の豫定じある

の新聞が簡単な記事を掲載し でのみで、かもる米國奥輪の をのみで、かもる米國奥輪の でのみで、からる米國奥輪の

冷靜に落着さつをあるものを 動の演説を除いては殆んご抽 動の演説を除いては殆んご抽 のに止まり。列環の のはいでは変形代表順維 對策協議の

公債競り係令の手種等を審議に依るものさし目下中央で

中南米貿易 回懇談 - 月に五十餘社が參加し

高緊急事たるを痛感せる断工 場の情勢に應すべき地新貿易 以策の機立は今後の本邦施外 政策の機立は今後の本邦施外 して近來順に其重要性を加へ省は取敢えず本邦の新山場さ らな管理の緩和方を調する しての中南米誘國に於ける は、対し、 等を講する 花等の原料品の輸入速進中南米諸崎よりの羊毛。

右の結果外相は駐英松平大使

承徳に

べく青島に引揚た被等一味は 潜伏中の同央死隊員 2 會合人

實費診療所設置

を送り出すべく計画であ

重警戒をなしてゐる

異翻無く原宏通り可決散す。

會理に散すした があつて隣宴寛談二時間余盛 井幹事の挨拶秋山中佐の謝辭

共に犬律にいたり佛画租界に最近上海に歸來し同志数名さ 韓國獨立運動の幹部崔鵬淳も

協會員有志三十数名出席、櫻原大尉、志村大尉を陪覧さし

一方一時四川省に隠れてる

に其自通らする様命じい

特産買上げを

各方面から

を以て主さして阿片吸飲者に「大連大日發國通」滿加頭政

今次余の南下報告により中央さしても何北の情况並にこれが、目下最も困難な問題で學良時代毎月四百五十萬元に引下けたい希望を表してもの後五百七十萬元に膨慢してある。宋部長は河北の軍事費は、その後五百七十萬元に膨中央に於ては戦前の四百五十萬元に膨したいのである。宋部長は河北の軍事費は、その後五百五十萬元に膨力しては中央に於て直接臨環すの主張に對しては何等異存はない、従つて統一さへ出來れない。従る然中央の接收を受くべきは
ない、従って統一さへ出來れない。

り中南や貿易振興の爲官民級とこさこなり、十日午前十時よこさこなり、十日午前十時よこさこなり、十日午前十時よ 統制構展を策するここ。南を設立し全面的に輸出入の 不航路の運賃を引下げるこ

井、二菱を始め五十餘社代表なったが、民間側出席者は三 を網維する筈である

談資を開催し新貿易に對する

樞府本會議

間下落の傾向にあり。 農民は の下落の傾向にあり。 農民は

經費的に不安を抱いてゐるが

から四割の安値を續けてゐるの幾多の悲觀材料のため二割

二割増收、獨逸輸出の杜絶等

要望

を要望し經濟調查員等を派遣諸國中には本邦さの貿易振興政策の具体的方策を確立する

日印通商暫定

取極案可决

を飛望してゐるが、目下の満 変政府に對し、特産買上け を陳情し、又一般に、中央銀 を陳情し、又一般に、中央銀

一面最近の世界經濟情勢を反を創立せる等の事情にあるがこの貿易上東洋貿易株式會社

殊にアルゼンチンは特に本邦

し來たりたるもの相當あり。

於て、陛下御親臨の下に開會へ東京七日發國帝)樞府臨時

洲國に於ては過剩特産物を買

上けて特産相場を調整するだ

に関する暫定取機め奏請の、日印謝商條約の效力存績

外一件を上程審局裁决の結果

上けて保管するだけの保管機けの財源なく。又、それを買

全滅商議聯合會から

石崎副會頭等歸る

業で断京に於ける大事業會社

燥は一石四十銭の廉價で工程

瓦斯の混け瓦斯による冷却 に行ふ クロライド さメタ

は大阪の長谷川韓工所である進出の嚆大である因に經營者

氣さ氣溫

消費組合、購買組合の設置

に対策を講ずること

際信の往復により御慰めに

の日を二ノ日を改め即ち、二の日を二ノ日を改め即ち、二の日を二ノ日を改めてありましたのでありましたのでありましたのでありましたのは、一切を担けている。

んので

て人民さ苦樂を共にするこ云では所謂王道精御に基含まし

ロー・次に執攻閣下の御趣味は『スポーツ』を致しましては、御散歩『テニス』「ゴルフ」ピンポン」其外玉撞等でありますが、以順天津に御住居の當時は時々郊外に野散歩を試み又『ゴルフ』を遊ばされたさうでありまするが、新加たさうでありまするが、新加たさうでありまするが、新加速でありまするが、新加速でありまするが、新加速でありまする。

ロミ又讀書には特に深い御 情味を御持ちの様で有ります 御閑さへ有りますれば静かに 書籍を興斃になりまするが自 者は閑静の所に於て快心の書 もれて居ります

洋食をも御召上りになり、又 文部料理で有りまするが時々

を御召しになるものさ思ひま6將來は御儀式の場合は軍服

下命になる事も有ります。時ごしては特に日本料場を

今日に於てはこれでも尚贅 辞をして安告樂業せしむら事が 第一の急務で有る。執政府新 祭の如きは平和の樂士が買現 祭の如きは平和の樂士が買現

で有りまして、毎食は膳に日本の味噌汁が大變即好

を表別のでは、 は「アニス」或は玉嬢をなるは、 では、 でののます、御門人 でののます、御門人 琴瑟和台であります。御順人 夫人この御間柄は文字通りの 情味に豊かで有ります。執政 三千萬氏衆の福祉 増進にのみ 神を文字廻りに躬む實践せられて樂むさ云ふ、即ち王道精 に敬服し感敵してゐますて居りまする私共が其御盛徳 6年ずるここ極めて減く只 りまする事は現にこを目撃しれ、身を以て範を御示しにな

只今御兄弟何れも遠く海外に 共に東京に御住居であります 下も欧の外御淋しく僅かに さ即結婚になり目下夫君

は昨年執政夫人の即令弟揖祺

野中であります。又三格々姫は中年鄭國 日下卿夫婦共英國倫敦に御留 日下卿夫婦共英國倫敦に御留 明中であります。又三格々姫は中年鄭國

る目も御羨しい程であります 歌に御機嫌麗はしく愉快に御 歌に御機嫌麗はしく愉快に御

中国警に於ける全議商工會議 所聯合會に出席中であつた石 時期京商工會議所副會頭、大 位表記長は六日午後三時時京 工移氏對策問題は原案領り新尽から提出した翻案中商

近くその土地の實情を調査 品目を研究するため各地共 の社會さしてこれを阻止するの社會さしてこれを阻止するの性の問題は、現在職質組合設立問題は、現在職質組合設立問題は、現在 して報告し全端の報告を集 し今朝大戦戦さなり「魔」が旬は再ず混乱に陥つた吉鴻昌聯合軍は再び北平攻略を企圖し京魔営一帯に進出吉鴻昌聯合軍は再び北平攻略を企圖し京魔営一帯に進出

再び混亂

に陷る

新京は止を得ぬ 致して、全力を果けてこれ が起き云よここに意見が一 かねき云よここに意見が一 の役人や騒東騰の人々の利 をのであるから婦洲國政府 を成に大きい暗影を投ずる が既迫され日本の商工 高麗營附近 防止をするこさになった

製造最高十五度最低一度力けるの天氣北西の風晴七日の

中央公論

と聴かれぬ絶!

製氷會社で

木材乾燥も行ふ 目下設立認可申請中

然乾燥材が一日白石平均に移乾燥を同時に行ふもので、こ 探算がされぬので木材の冷劫中であつた新京製氷會社も鍵中であった新京製氷會社も鍵中に対し駆可申請中であるが同會社の製氷は、製氷のみを行つては、水不足の新京では **圆满碱其他一般四萬圆計十萬** 乾燥用材は電熱火は蒸氣で の需要がわり、しかも現在関条天五十萬圓合計六十年 一年間軍部三萬圓、鍋洲國三萬 需要に應じいれず現在乾燥加入されてゐるがそれでは到底 を要するが今回の製氷さ同時工したものは加工費一石二圓 工用材の需要は新京に於て

申込在

進星 御職局「沙島 所様として新 尺 根代 はこの本だ!! 第一回配本

寄せる

燗目を奪ふる の映りも輝か

で秋山中佐を主賓に宮脇中佐第四課長秋山中佐歓迎曾は六新京記者協會の顕東軍時令部

端上作決死除員約三十名 さ共 は最近再び商京より特派した

秋山課長歡迎宴

成功せる北支駐屯中華氏崎第的で朝鮮人不良分子の入滿に物程の大阪の

阿波共同汽船會社青島支店の

六十七部特務機關少校周志韓

を打て

雲崩れ

その十六を過ぎれば戀をした。

單身出て來ただけあつて、や 燃し、彼女は磯臭い田舎かる

からさて別に不思調もないが

號七

移つたが開票の結果

ハズマセたのも無理はない色の小臓をシッカりこ抱いて色の小臓をシッカりこ抱いて

番就職し易いカフェーの女 して来た。そとで女さして一意識が不知不識の間に芽を出

女が呼出しをかけても三度に想度が彼女に冷くなつれ。彼

つてるるさ考へたく

て誰も共ない、傷の歌俗を座

に當選、引續き副議長選舉にかくて大原氏多数を以て議長

の磯臭い円舎から出て來た彼僧野舎の隣りの属のポーイ監督野

を若い男さ歩いてゐるのを見

て短い一刻の別れを惜しみつの日は彼の言ふ通りに承知し

度十三號官舎の人々は他出し 日ばかり前のこさである)丁

彼女も諦められ

語められぬまもに、そ

七票

勘崎

仙英

大原萬千百

名も4カメシイ関東軍第十三 な水久保澄子(假名)も戀をした彼女の相手ご云ふのは、同に彼をしてなってるた彼

たい一人であり、美しい着物をつけたい一人であり、美しい着物をつけた。かつて官

れるさ思つた彼は、女給が印統した、が喜んで世話して吳

彼女の枕元に。軸んだ睡眠劑

ら利かないるのだよし

\$ 4-4-4

て經

實濟物化

實の驗發

E

供優

し秀 ま品

回二第

煖房器具展覽

「睡眠劑は酒さ一緒に呑んだ

そん

つたら世話して下さい」さり 良いさころはないか知ら、

OB5471-000006 さち子が美しい着物を岩てダ

> の戀は解消するき彼女の間違 な商賣の女になるならば。こ 何に汚れてゐる商質が、

の悲しみ、彼女は毎日悩んだれた女、忘れられた女、忘れられた女

t:

所長室で開會。 出席委員十六は七日午後二時世分組力事務

力委員會議長 原万千百氏當選 副議長に

新京地方委員會議長並に副議長選擧は七日 午後二時より 地方事務所長室で行はれた結果左の如く决定した

決戦投票の結果

には得丸助太郎氏

來月から一

長 次點 次點 十三票 九票 三票 七票 大原議長 (號外再錄)

郎 世

英

副議長の決定まで 原氏議長に

不肖私が議長に常選しまし

2001

容昌選舉後最初の委員曾副議長を決すべき新京 副議長は辭退申込み續出し お鉢は得丸氏に迴る 惟す旨を申出で更に上田氏もを申出で中山氏また勘崎氏を

分は絶對に受けない」ではつ 間取つたが黒田委員から きり述べるなさその間隨分手 こ發言し、決戰投票の結果 ら翻事規則によつて決戰投もが常選になつてゐないか 票をなすべきである 県の結果

かくて助崎氏の辟任を認め更 全部の再投票をしたさころ でことに得丸氏多数を以て刷二二 票 中山 怒世十三票 得丸助太郎

B)

上勘田崎

娘十六戀心

陸軍官舎の女中さんは

女給になるうき思ふがごこか をに倚れて「込くカフエーの をに倚れて「込くカフエーの

かない、彼女の戀人野間に相

何故服毒したか

仙英

宮上中城田山

得丸助太郎

開票の結果

大原萬千百

聞

高一當選しても絶針尚辭する しなつたが中山氏は「自分は これがため得丸、中山兩氏に て貰ひたい」さ度量を見せ、閉から全會一致得丸氏に投票し

の狸に小さい感情をすてし

大同林業反對大會

題寺境内に於て華々しく蓋開観寺境内に於て華々しく蓋開

けするこさらなり着々準備進

定すべきである、因に目下線

三・日 五 一 にして女字 記・同 五 斯 附 社 の 高級 品 其 他

檢察局へ向つた

打合せ絶えず落署かぬ様子玉眞造氏始め二三の辯護士

でき

斯くて上陸するや出迎への見

であるさ信じた

後 るせらのが一番よい方法

一多數一通新界を網

見玉博士の

辯護に

熊谷直太氏來連

禮御况盛店開

すき焼鍋で

一寸いつはい

富士四二丁目

美久仁

谌

|| 横

ン、新京型、等を初め南蒲電 エイコウ、ピタター、アルバ

々さ出品申込受付中にあるも

希望者は是非さる本権しを見 各々實驗のる筈であれば購入販資業者より詳細なる説明及

行中であるが

既報

家庭最も留 の如くに各

センター、

センオー、コクシン、コ

ホンケイコ、ユーヤ

呈する筈である

羅し媛房具の殿堂たる偉観を

意誠心誠意。

和氣あいく

の何も持ち合せはないが一

五 票 中山 恕世

對し民業駆迫なりさして反對 快定してゐる大同林業公司に 来春三月迈に設立するこさに

佐聯。 合せを行つで

ける太子堂で 全滿業者悉く参集

東。哈爾賓其他全禰各地の木大會」を開催するが吉林、安 材業者代表は七日午後二時新 於て新泉の同業者小松。彼末 京に参集。新京商工會議所に

(安卓)

兼酸明樹次ぐストーブの如き料の節約はもごより幾多の改 料の節約はもごより幾多の改意すべき緩房設備の事ごて燃

は如何なる種類を選定すべき

兒玉博士事件

莊一郎代護士に見玉博士の慰氏英一氏及び親戚の山本の實兄英一氏及び親戚の山本

護士熊谷直太氏は七日アノリ

カ丸で來連したが語つた

一役者

やを考究すべきであり時宜の

て迎へられ、各家庭に於て て迎へられ、各家庭に於ても本催しに對し多大の期待を以

っ、追加翻案 一、顕税助成金に闘する件 闘する件(吉林)(吉林) 備洲山林協會創立に関す

間にも一人女があるここを開催になった、成日同僚から野職になった、成日同僚から野職に入る **帯になり、會つても空ばかり** 事があるさ云つて出て來ない 一度が三度に二度き何彼さ用 眺めてシンミリご話して臭れ も呑んで忘れやうさ有合ふ酒 の顔は萬花鏡の様に狂つたきする頭、動暢する天井彼女がフさ一息に呑んだクラく D-----

れぬオドくした姿を現はし町三丁目のサロン富士に人馴

連したが、大連検察局高井検の中心に立つて多大の疑いになる山田辯護士は、総を招いてゐる山田辯護士は、のでは、大連検察局高井検が、大連検察局高井検が、大連検察局高井検が、大連検察局高井検が、大連検察局高井検

法主任は港外を出迎へ、此旨 を通じて上陸さ同時に檢察局

護士は顔侑蒼台に變じ、同行を傳へ同行を促した瞬間同辯

か6英一氏さ山本代護士がして無罪にしてやつた關係

(大連七日發國 選) 兒玉博士

奇怪な山田辯護士歸連

大連檢察局に出頭を命ぜらる

察官は同辯護士に對し水上署

士さは前闘もあり、大正九 自分は博士の親戚山本代調 自分は博士の親戚山本代調

そして五日程前から市内富士

た新しいボーイこそ自力性

した彼女の姿である。事情を

具につき岩曜三日間は出品各二十余種の各様各型の煖房器 旬日に迫つた同般見言に於る

の面常で自殺も去つた男にはが、彼女の死線を越へた男へが、彼女の死線を越へた男へ 目は冷かし。男は完全に去つ何の効果もなかつた。周圍の は。それから聞もなくであつ 直ちに手當てを加へたた た彼女になつてゐる。さうしき冷やかに答へるほご超越し

道端の野草を摘む様なものね て彼女は日く

彼女の姿は官舎から 生哲學を明ぶか? だ。今後彼女がごれだけの人彼女は人生の哲學を一つ馴ん

出品申込期日

月

十三日

主

新京日日新聞社

B

時

十七日『祭日』

三日間

塲

祝町西本願寺境內

はよ人のため特に値よ)(サロン富士に終ける女給名

を附贈。 大原議長例の期かな 一 地方梁員會の會議規則 き闘長さしての挨拶を述べた 大雅に就きたいき思ふ

堂々たる 初議長振り

し余力を生じたので來る十一を行ひ現在三千駄百燈を獲得滿意図電燈廠では内外の整理 こし少くこも五千燈を目標さ日から三週間を増燭勸誘週間 締である。民衆で警察が し充分に民衆の意見を聞く

一姫ミ御婚約成立あらせら、一年の三條の輝公寺選光子を同三條の輝公寺選光子は、東京七日愛國通」騎兵中 滿洲國全貌

つたが更に十一月 | 日から約 | ここなつた を廣く海外に紹介すべくさき 瀬州國に於ては同國内の實狀

開催するここになった、右に し新京總領事館警察署令江主 し新京總領事館警察署令江主 任中心こなり近く民衆有志の 参集を乞ひ署幹部の座談會を 参集を乞ひ署幹部の座談會を の新計畵 領事館署 加へてサウンド版の發聲映畵が破の全貌を活動寛真さし日文确文全五巻におさめたが今回これに開州特有の娘々祭を **佛蘭西に二本及獨逸、伊太利** る事言なり既に英米に数本。 さして全世界の各地で公開す 州ミ共に午後四時よ0國務院 附したが、九日は明け行く爾

~年後四時散會 を軽輝して名姿員の質問に答

來る十一日から勸誘週間

警察署員は常に民衆を接觸

九日試寫 男女各一名は長嶺縣東門外約より長嶺縣に赴いた爾洲國人に選したる情報によれば農安 四日長嶺縣より民政部衛生司

一割値下げ

おり十九日に至る間例年の通新京闘書館では來る十月十日

を には絶對的必要であるさ思 では絶対的必要であるさ思

長嶺縣に

腺ペスト

伊蘭地區警備司令部で佳木斯約一ヶ月に亘り視察した結果約一ヶ月に亘り視察した結果

果腺ベストを決定した。なほ日後に死亡し醫師の診断の結

富錦の三ヶ所に鳩通信所を設

置する事さなり附三日中に寛

竹田宮家御慶事

派遣する事になつた

設ける筈である

の貸民政で部は直に防疫圏を 加療中である、蔓延の徴濃厚 は旣に死亡、殘り三名は目下 十二名の同病患者酸生中九名

内に約三十ケ所の鳩通信房を腐に送る事さなつた、更に此場に送る事さなつた、更に此場にはのでいる。

トへられる様に超揚湮滅なご

の相談なごでは決してな

告醒させる質であつて、博の自首を傳へ中薗の犯罪を

為き勝美夫人に曾つて博士 事件の善後處置を協議す は全く博士の實兄英一氏さ

道行をしてゐる事も意外で 中國で云ふ人間は全く知6 中國で云ふ人間は全く知6

あつた

民衆と警察の

親睦座談會

貴族院議員一行に観覚せしめ各機器の要人及折柄來原中の 言語室に於て試寫を行び政府 及び各リンパ腺腫脹し四、五宗し頭痛嘔吐をもようし憂鬱病し頭痛嘔吐をもようし憂鬱 を具房煖

お求め

*離展覧會を御覧の上

6 の義はないさ考へる、本は直に犯罪を告發せねばないで、本語にいてのる様だが自分感にが自分を表した事が疑い。

凱歌が揚つた

同

あらゆる煖房具を集めて

實験に供します

エットウ、パラピー、フタロク

ある今後は萬事各位の御援 ある今後は萬事各位の御援 したこさは誠に惜しむべきであるが、それに代る得 力氏を名副譲長さしてお迎 へするこさは心強い次第で ある自分は議長さして抱負

校、並に適富な場所に於て公の為に映寫する事になつてゐるが、事情が許せば執政府でも映寫し執政の観覧を乞ふ答である。なほ一般の為には學である。なほ一般の為には明明を表表 する豫定である。並に適富な場所に於て

の場響の賃休館する由で貸出 の場響は整理部の都合上至

北満三ケ

所

護士の職務は帰面に考へ6はれてゐるやうであるが辯はれてゐるやうであるが辯

鳩

通信所新設

通信の補助機關として

被告人の利益は飽く密算則

四年, 生 舞

れ法律は守らねばならぬし

京高事女學校識堂より中欄「東高事女學校調堂より中欄」「第一部」「、合唱(4)を設れ徳中連曲三年生二、獨唱(4)をきり伊潔榮品(4)を記れ徳中生中村競士日本雲氏歌二年生中村競士日本雲氏歌二年生中村競士

伊達宗武氏

執政に軍用

曝書で 圖書館休み

多田顧問井崎少佐さ同道し執 多田顧問井崎少佐さ同道し執 曹子宗武氏は去る五日軍政部に政部鳩班員ごして先般来京

鳩を贈る

部鳩班の計畵

奮して左の如く語る に於て安藤房長。 見玉博士八日で、廿一日衛生研究所 6事件を依頼されたのは十 を出發したが、兒玉博士か 自分は廿二日飛行機で大連 しなければならぬ

四、五年 一ラスペンデル曲四、五年 一ラスペンデル曲四、五年 一ラスペンデル曲四、五年 一ラスペンデル曲四、五年 一三、舞踊がきこはろ を上、三、舞踊がきこはろ を上、三、舞踊がきこはろ を上、三、舞踊がきこはろ を上、三、舞踊がきこはろ を上、三、舞踊がきこはろ

第だが、内地に行つた用件 の手續含を濟ませ後事を安 き協議した結果自分は自首 き三人で會合善後處置に就 受けて努力するつもりだ でよく知つてゐる、自分は でよく知つてゐる、自分は でよく知つてゐる、自分は だらう山田辯護士は七、八七の動を考へたら山田辯護此の動を考へたら山田辯護

巨人軍三勝 ルドシー

キターズ軍も七回に一點を返 動打で一點を先取したが、セ かり車は四回にテリーの本 が、セーターが、セーターが、セーターが、セーターができません。 ・ジャイ ールドシリ 【ワシントン六日歌 三面】ワ リーズ第四日 ズ祭川日目の試 和 六、二〇ニュース氣象梁 語

に二對一でダヤイアント軍に 延長戦に入り十一回にダヤイ 延長戦に入り十一回にダヤイ が長数に本シーズン最初の いたのかにある。 り間間 同七、〇〇演科滿語鳥龍院の北、三〇講演講語の北、三〇講演講語の北、三〇講演講語の、八、〇〇ニュース気象学和、(満計) 七、三〇時漢滅語
八、〇〇ニュース氣魚像
八、二〇年報県京より
八、二〇年報県京より
八、二〇二コース東京より

服 吳

中間立十周年記念學藝會一街 中間立十周年記念學藝會一街 一、五〇講演 新京より全國~中継満洲の警務機 構に就て 展政部警防司長長尾吉五郎 一、五〇講演 新京よ ラジオ

中央通り

番五〇八三點電

へ店服吳きまや

御手輕に お氣もちよき 吾等のバー 丸

露語獨語教授

資格 午晚二時 外交部(備資病院陸謝公館)

車

新京富士町三ノーニ

自 石格安賣却致度 デューラント 自動車 家 用 一台台

日本 日本 日本 日本 日間 日間 日間 日間

朝日タクシー 內

M 標法 審查 審査及再 附り、 0 同施行細則

で 願書番號 三、出願人及代理人の氏名 一に指定したる商品の類別 名稱 及商品名

三・一定の東京

條の規定に依ろ有漂成欄の 第三十丘條 商標局を再第三十二條 商標法 3二十七 三二 二定 コ 申立及理由

審定の主文及理由

期害番號を記載すへし

合する前標の登録等親又はの審定の主文中によるこの部の本で中によるこのである。

歌し審査官之に記名味 審定には左の事 名稱及住所、居所又は營名稱及住所、居所又は營名稱及住所、居所又は營本、請求人及代理人の氏名 第三十三條 審定めりたるさ 一、各商標に付指定したる。一、各商標の顧客番號 人の氏名名解及住所。居高品の類別及商品名 出願に送達すへし 所及は營業所

府際司是再審至 第三十七條 决定ありたるさ 請求人及關係人に送送すへきは消標局及は其の謄本を 願書番號を記載す

合する商標の登録番號又は砌合の商標を登録すへして は左の事項を記載し商標局第三十六條(再審査の决定に を請求人及關係人に通知すの請求答を受理したること 大、決定の年月日 五、決定の主女及理由 四、請求人の申立及理由の三、事件の表示 一、請求人及代理人の氏名 長之に記名捺印すへし 一、再審資番號 要質 業朋 名稱及住所、居所又は營

6の主誤認せ66へき戻あす但し其の商機を構成するに属別する必要ある場合に 脱電に彫刻して之を作成す印版は一個の負角四邊形の りては相接する 一色を分明 着色したる商標の印版にあ

内に於て商標局長が指定し るさきは出願人は三十日以 るさきは出願人は三十日以 の選達ありた て其の長さ及幅各十「セン活版印刷に適するものにしき印版は木版。細網其の他 るこさを要す 前項の規定に依り差出す 個を雨標局に差出すへし、たる期間内に商標の印版一

第四十條

第四章

評定

の事項を記載すへし か いまり からればない いまない からればない か

の任務コリヤコリヤ」が各所の任務コリヤコリヤ」が各所で明はれて居る

一、當事者及代理人の氏名

名稱及住所、医所又は營

業所業所

畑〇四

(大漁節替引

一定の申立及理由

五十一條の規定は審査及再第三十九條、第四十三條及京

き数へ唄替唄を作り競せしたなる理解を異へる為。 左の如なる理解を異へる為。 左の如家野村副官は島軍の任務に就

秋

J

服

地

審査に関し之を準用す

色したる部分を題はすこと

ありき知られたる小唄の名の途中。車中にて〇團に耳の途中。車中にて〇團に耳

を得す

四、利害闘係

を記載したる説明書を差出を記載したる説明書を連り、位置が、一点の標準見本及之を使用する語名其の他必要な事項を記述したる説明書を差出

ラシでやるこ歯ぐ含を痛めます。朝よりはむしろ晩寝につく前に磨くここが必要です。 乳齒の虫は再生しますから別 乳白であるではないが臼齒は放 でしてるでは取かへしのつか

コリヤ我が任務コリヤコ コリヤ我が任務コリヤコ コリヤ我が任務コリヤコ リヤ

コタヤ我が任務 コリヤ 脱馬も匪賊も影ひそむ 三させ見せてやりたや黒龍

服の店

文字屋

各種印刷を製本印刷機械及材料

电二七三〇番

新京女學校制服調製所

工省工省を対象を

四させ よけいな邪魔又何のその 日納手をさりや敵はない 九させ 石にも立つ矢の例あ

コリヤ我が任務 コリ起てや滿洲の開放に

六させ 無限の資庫の開拓も 無限の資庫の開拓も 何をすろにもあせる

内地より多

かうして注意して下さ

知識院最

古彦氏談

んく鎌防手當方法等をお尋ねして御紹介致しませう。 掻を織の病におかるれやすい季節さなりましたので皆さまのため 各専門醫の方々にそれいよく(教も深まつてすぐ寒い) くをが訪れて参ります殊に満洲の寒さはきびしくて各

寒さの折

ざわりのするのがよい。粉もんで見てサラくしないで絹

ライオ磨粉がよいやうです。

す。磨粉は二本の指で少量も

きませり、要は波狀形になつ

湯につけてやはくして 磨く前にちよつきブラシをお

から使

んから日臨は欧に早急治療を

要します

らの衞生

是非これだけの注意を

各専門醫につき聴く

れから多い

交通上の事故

れかも寒さに向ふさ防寒具の 自由がされないのさつけて加 自由がされないのさつけて加 へて地面が凍つてすべるなご 益々交通事故が多くなるから

左側通行は必ず實行して

新京醫院《長

塚本博士談

後にこれは特に家庭では父兄

これは周圍が衛生観念に乏し、本ーム患者が非常に多いです。

なりますから早く手をつけて置しておけば失明するここに

い補酬的人が多いためでせ

コリヤ我か任務コリヤコ

九させ 八させ やつさ出來たぞ爾洲 知らせ傳へん果までも 陸魔の利劍は我に在

です。それには外出から帰つりませんこれが豫防法さしては目をかねらく清潔にする事

別けてゴミを落すこさです。 水をさつて水の中で目を軽く

コリヤ我が任務コリヤコいざや正義を世に布かん させ ない血潮で染めた土

しむここです、家庭の者で患

まずれが任務コリヤス おり ない はん 我等の 生命線

者を生じた際は第一傳播を防ぐため患者自身の身の国り及ぐため患者自身の身の国り及手の觸れるもの(夜具洗前器のするには昇汞。石炭酸で互いに手を洗ふこごです。治療はこしてはトラホーム疾患で に冷すだけの治療法は水道で 関化の際は冷すべきです。 殊 に冷すだけの治療法は水道で さ、又、傷 度に進んで みるっ 又、傷 度に進んで みる 温紙の上に試験用種子を發芽 ちが、右試験の一方法は先づ ちが、右試験の一方法は先づ 依る牧草種子の鑑別法を完成英麗農業研究所では紫外線に 口樵子紫外線鑑別法 海の外から

「二、三才十五、六才」には眼しないものもあります。小兒 て、トラネームは唇状に更質包泡なごが多い、 問つけ加へ するから充分注意を要します ちに識別し得られる

「チテハル五日義が通〕過日理解させる歌 設備簡易で新鮮さを失 して日下流行中であるが最

務を

皇軍の

(日

B 迄然。八田礀鱵正副總裁惟 東部に於て、十日より十五 東部に於て、十日より十五

薦の諧音を開催の豫定

りよすがその内でも春先が一 香虫歯の出來るのが多い様で それは矢張り秋から冬にかけ て寒くなるき皆さんが歯を磨 で

おまあライオンを推薦しておおまあライオンを推薦しておいがまれが可けないのはされる同じやうなものですはされる同じやうなものですがまからして大事はされる同じやうなものですがまあライオンを推薦してお

にもわかる様になつたこさはが出て、充血し痛くゴロく

いのは、ク年至乃二ク年位根既に相當進んでゐます。トラ

至乃二ヶ年位根

は非常に一般に普及されまし酸に對する衛生觀念は只今で

田口省菩氏は六日「しやさる」(大連六日の図通)二科會員

口省吾氏來連

外園等でやつてもらひたいこびガは見受けられない検底や

歯は朝よ

晩に磨くこと

これから無精になり易い

してゐても無頓着でゐるから要します。滿人はた三へ保菌 始末に終へません、先づトラ

場合はよく調べて見るこさを

のボーイでも使用されてゐる

致しませんから、家庭で隣人するもので空氣傳染は決して に接觸するこさによつて傳染 ラホームは患者に直接、間接

山崎錦司氏談

たが却々實行ご來るさオツ

オームの症狀さしては眼ャ

他のいづれの國でもそんな遊 投けはオランダミ日本だけで もちひたい。往來でのポー

から、學校では先生から殆ごから、學校では先生から殆ごいのは兒童の登校、瞬宅の際に左側通行を必ずする様にくれたくもお馬びします

%から共。%位のものです。トは八十%、隣人は百%がトラは八十%、隣人は百%がトラは一般人を調査した女五。大ち一般人を調査した女五。大ち一般人を調査した女五。大

利なもので例へばイギリス種に依つて判別出來るさいよ便 せしめ紫外線で之を檢視す

三拍子揃った電氣寫眞館で!! 御寫眞なら

安くて!

美しい

吉雲町二丁目(甘栗太順橫)

館

で種の混入種等を直の混入種等を直

水道。故障"!!

市

瀨

工務

所

教

授

毎日

至自

五正

時午

電話三二五二番

アンコーアント

HA

滿洲國軍政部發行地圖

五十萬分ノー 同同一部國幣 **二十十** 十五五

淸

淨

親

切

叫

總領事

館

前

電話四七三八番館主小林竹次

寬城子南嶺戰正史其 他 地 圖 各 種 仝ヱハガギ寫眞帖 護國の楯 (特價金1圓)

元賢捌店 店森野町丁目世四 電話 一商品

しまや 吳服

電話二五三五番

記し四日 店

即小賣 北原紙店 毎度御引立の程

築

スヱ

7

服

服

服

^{社會式職} **銀隆正** 連大店本 節の参の安田田

行

御禮

申

ます

會合

阿

JII

組

設計

新京日本橋道

電話 長二〇三六番

建

工學士

中福前田地之 一本

裁縫部は期日確實で老練の職工が澤山居りま編物の御婦人服は弊店獨侍の型で大評判です毛皮類の製品が充満して居ります

ごうぞ大利公司を御利用願ひますボツクス皮の洋服は即座に大量品が揃ひます他に其の類を見ざる高級の毛皮があります 利 公司

NG

HAL

京

日曜ダン 舞 踏 料 ス 回 金 至午後五時 拾 錢 新

京新 鉱會 夜 間 は 4 後 七 時 Į, 銷會

ひられて、いまや日本の質地内にあなたの辛苦艱難が、やはりむく

は、そくざに答へた。

気恥かしらなった

で、干燥が 大に下つてゐるの。 されたからで、まの村は、 いれに下つてゐるのは かれに下の なる。 いっされたからで、まのがはない。 まのがはない。 まのがはない。 まのがはない。 まのれができるのはない。 まのれができるのはない。 まのれができる。 いまる情熱は、いまる。 はらず、イサクになり、生ける屍とはらず、イサクになり、生ける屍とはらず、イサクになり、生ける屍とはらず、イサクになり、生ける屍とはらず、イサクになり、生ける屍とは

も、あの荒わし飯が立てられたのです。 のお椒の人々の"乳"に反映して、 のお椒の人々の"乳"に反映して、

武七郎は、勇敢に釣舗の紙を引い てゐるさまを、べつな異に解した

りなかつた。

茶

では、さらもいへるだらう。 では、たないないでは、機能かの使節・ では、表情かの使節・

クの呼吸を含いたやう

世帶道具、陶品

商店店

陶器類色々

春

0

如

3

霊妙に がべの

まう、ダ気だつた。箱館の海は ギラーへかがやいてゐた。オロシ ギラーへががやいてゐた。オロシ でありを情報を背景に、くつきり浮出し の維樹を背景に、くつきり浮出し の・トンガリ屋根のでつべんに、海のトンガリ屋根のでつべんに、海にはためいてをる荒れまりか、カチウド老は、 はい にはためいてをる荒ればって

(四)~

第百五十七回 **绣轉载上映及上旗** 身 8

- F 2 =

作

寺 布 柾 長

黎

風館會所町のオロシア異人館をおり、それでは白軒の氣持は かい老人を、無理に連れ出して、 がまられ。で、氣乗りせぬカチャンではなる。 してよいかもしれぬ。だが、わしたちと會見してみるとよくわかる だらう

のほつた。異人館は南京下見張りた。することなく、歌々とやはり版を記れている。となり、歌々とやはり版を記れている。 でも卑下しながら、 でも卑下しながら、とぼく 阪をでも卑下しながら、とぼく 阪を のぼった。だから、 自分をあくま

種 擅用 檢症

近代

的嗜好

にピツタリ合

つた!

國

都

C

魁

新新な生地と柄

一豊富入荷

ー

十月三十日 月及

十月廿三日

オーバを服

0

用

命

は

材洋

料服

商

松

0

〇三笠町三丁目

次 郎

油衛水煖機

脂生道房械

東

用材工

品料具

新京日本統

察署醫堂 籍 新 所

二所 在海祭者

室內裝飾品

本國の関旗がや。わし

風なら

玻璃窓の日覆ひに

大きな頭を振

違か クラ

十月廿四

d

十月三十日

のほんの假建築物だつたが、それ

和

洋

電話二九五一番へ 新京蓬萊町二丁日十九番

松本洋行 家具

・ 通籍 選番 選番

律事務所 課 田 實

料。陶

器タイ

I

用

ル具

電話ダケハ夜十一時ョリ御遠慮ヲ願マス

電話二九五八番

京。

日滿鮮涌譯及飜譯

貸家貸地管理並請

黑

神 小 見 科 科 科

福島醫院

祝町太子堂前

書類作成

御下命を……祝町ララ 松井電氣商會~= 電話三八五一番 種 TRADE MARY

(8

肩をならべて歩きながら、白軒

驟

わかるかなー

わしの気持ちが

れたの

E)

ではりあの景意族にあこがれてを

は、すくなくとも五十年のあひだ

最上

電モ

球ル

各

多量着荷致して居ります

値段は大勉强致します

がセンターのみが有する光榮 帝國發明協會表彰有功賞を獲得せるは斯界に於て獨り我 八年度型新入荷 (在庫豐富)

定價 代理店 阿三丁目 **洋**

華洋行 電話二四番田洋服店

硝 鐵

ル美給の

二二 東 九九 一 二六 條 五七 通

支店 吉 林 城

建築材料商

哨子入並ニ塗裝工事請負

出 迅 前速 江戸前のおしるこ 朝日堂喫茶店

ジャムトースパン

淋巴腺炎 整形及 一般外科

育膓炎 痔 疾

淋菌性諸疾患 梅毒性諸疾患 骨

疾

梅ケ枝町十四番地

電話三四九三番

隨入

意院